



原子力施設立地のための国際原子力人材育成研修を開催しました

9月16日から9月20日の5日間にわたって、原子力技術セミナーの「立地コース」を開催いたしました。「立地コース」とは、アジア諸国の原子力事業に携わる国の組織や企業の職員を対象として、原子力施設の立地に係る手続きや広報、リスクコミュニケーション等を学んでもらう研修です。

今年はアジア7カ国（バングラデシュ、インドネシア、カザフスタン、スリランカ、タイ、トルコ、ベトナム）から9名が参加しました。短い研修期間でしたが、どの講義も大変活気があり、研修生は皆、ひとつでも多くのことを学び母国に持ち帰ろうと積極的な姿勢で参加していました。今後も、アジア諸国の原子力安全に貢献するために、各国の機関と連携した国際原子力人材育成事業を進めてまいります。



原子力の科学館「あつとほうむ」の見学



グループに分かれて意見を出し合う研修生

IAEA 研修をエネ研で実施しました

10月7日から10日にかけて、IAEA研修（ステークホルダー・インタラクション）をエネ研で実施しました。原子力人材育成ネットワークの一員として、IAEA（国際原子力機関）が主催する研修の一部をエネ研で実施するもので、ブラジル、ナイジェリア、エジプト、ヨルダン、ポーランド、ハンガリーなどの政府機関、規制機関、発電事業者などから13名の研修生が参加しました。

関係者（ステークホルダー）間のコミュニケーション・情報発信の方法や、安全を第一とする組織的な取り組みなどについての講義のほか、グループワークを通して、規制機関、発電事業者それぞれの立場から活発に意見交換が行われました。

また、大飯発電所や美浜オフサイトセンターなど、嶺南に立地する関連施設の見学を通し、原子力がどのように地域と共存しているかを学びました。



グループワークでの発表



オフサイトセンター見学



記念撮影

令和元年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」

(2次募集)の交付を決定しました

エネ研では、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」に基づく産業の創出・育成の一環として、「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」を交付しています（「基礎研究枠」と「実用化研究枠」があります）。今年度は、1次募集で2件のテーマを採択後、8月1日から8月30日にかけて2次募集を行いました。

応募のありました以下の5件について、9月20日に審査委員会を開催し、10月8日に交付を決定いたしました。

【基礎研究枠（2件）補助限度額200万円/件、実用化研究枠（3件）補助限度額600万円/件】

テーマ名		代表企業名
基礎	水素の利用拡大に繋がる新規アンモニア合成法開発のための基礎研究	F T E C(株)
基礎	レーザーでコンクリート表面を改質し、エポキシ樹脂塗装材・シラン系含浸材の使用量を削減する環境負荷低減技術開発	(株)日本ピーエス
実用化	植物工場内でLED波長の調整により、形質（色、食感、味など）を変化させた「機能性レタス」の開発	(株)木田屋商店
実用化	キチン質等成長促進剤を用いた地産苔の短期収穫サイクル技術の確立のための研究開発	(有)ビックアロー
実用化	水切り栽培手法を用いた高糖度トマトでの冬季のLED補光による安定栽培新技術の開発	(株)福井和郷

科学機器研修を実施しています

県内の企業等にエネ研の科学機器を商品開発や製品不良発生時の原因究明に役立てていただくため、9月10日にFE-SEM（走査型電子顕微鏡）、10月8・9日に試料前処理（CP使用）の研修を実施し、各機器に関する基礎知識や操作技能を参加者に修得していただきました。



FE-SEM 研修

今後、以下の研修を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。

- ・ 11/12(火)～13(水) EPMA（電子プローブマイクロアナライザー装置）
- ・ 11/19(火) ICP-MS（誘導結合高周波プラズマ質量分析装置）
- ・ 1/15(水)～16(木) AES（オージェ電子分光装置）
- ・ 1/21(火)～22(水) FT-NMR（フーリエ変換核磁気共鳴装置）



試料前処理研修

機器の特徴や研修内容、参加申込書については、エネ研ホームページ（<http://www.werc.or.jp/training/science/>）をご覧ください。お問い合わせは、企画支援広報部（TEL:0770-24-7273）までどうぞ。

本誌を読まれてのご感想、ご意見を下記担当あてお寄せください。また、エネ研では、福井県内の企業を訪問し、研究ニーズとシーズのマッチングを行っております。訪問をご希望の方も、下記担当までどうぞ。賛助会員にご興味のある方も、下記担当まで。

郵便：〒914-0192 福井県敦賀市長谷 64-52-1

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター エネ研ニュース担当 あて

E-mail : kikakushien@werc.or.jp TEL : 0770-24-7270 FAX : 0770-24-7275

